

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月29日

上場会社名 株式会社 野村総合研究所
 コード番号 4307 URL <http://www.nri.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 藤沼 彰久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤原 宏之
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月30日

上場取引所 東

TEL 045-333-8100

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	251,208	—	37,322	—	39,152	—	21,651	—
20年3月期第3四半期	249,824	12.3	39,167	18.9	41,586	19.1	25,466	21.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	110.75		104.36	
20年3月期第3四半期	125.02		117.95	

※1. 当年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」等を適用しているため、当年度の対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 当第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)については、9ページ【定性的情報・財務諸表等】「5. 四半期連結財務諸表(2)四半期連結損益計算書(第3四半期連結会計期間)」および17ページ【定性的情報・財務諸表等】「5. 四半期連結財務諸表(1株当たり情報)2. 1株当たり四半期純利益金額等」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第3四半期	345,882		203,914		58.7	1,044.32		
20年3月期	362,447		207,363		57.0	1,038.68		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 203,140百万円 20年3月期 206,755百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	24.00	—	26.00	50.00
21年3月期	—	26.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	340,000	△0.7	48,000	△8.9	50,000	△9.9	28,500	1.2	145.77	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 225,000,000株 20年3月期 225,000,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 30,480,960株 20年3月期 25,944,292株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 195,509,511株 20年3月期第3四半期 203,698,187株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想を修正しました。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しています。したがって、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。また、1株当たり配当金(期末)は、現時点での事業環境および業績予想を前提としています。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。また、本日公表の「平成21年3月期(第44期)通期業績予想の修正に関するお知らせ」もあわせてご参照ください。

2. 当年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」にしたがい四半期連結財務諸表を作成しています。

【定性的情報・財務諸表等】

当年度は四半期報告制度の導入初年度であるため、「1. 連結経営成績に関する定性的情報」および「2. 連結財政状態に関する定性的情報」における前年同期比較分析には、前年同期の参考値を用いています。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）は、欧米金融危機の影響による世界経済の減速が明確になるなか、企業収益や生産の大幅な減少、設備投資や輸出の減少などがみられ、景気は悪化しました。また、情報サービス産業では、証券業などで情報システム投資意欲の後退が鮮明になりました。

このような環境のもと、当社グループ（当社および連結子会社）は、保険業やその他産業顧客向けに人的リソースをシフトしたほか、外部委託費の見直しと経費の削減といったコスト構造改革に注力するなど、変化する事業環境に応じた施策を進めました。そのほか、プロジェクト管理の強化やシステム障害削減活動による生産性向上、アジア事業の強化にも取り組みました。

こうした活動もあり、当第3四半期の当社グループの売上高は85,923百万円（前年同期比1.5%増）と前年同期比横ばいの水準を確保することができました。システム運用における外部委託費の削減により売上原価の増加を抑制したほか、間接業務にかかる事務委託費をはじめ販売費及び一般管理費を削減し、営業利益は13,603百万円（同15.8%増）、経常利益は14,079百万円（同15.0%増）となりました。四半期純利益は、保有株式の時価下落による特別損失の影響もあり、7,419百万円（同4.1%増）にとどまりました。

<セグメント情報>

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりです。

コンサルティングサービス

金融サービス業やその他産業向けでシステムコンサルティング案件は増加しましたが、急激な景気悪化により経営コンサルティング案件が減少し、売上高（外部売上高）は8,104百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は829百万円（同20.0%減）となりました。

ITソリューションサービス

サービス別の売上高動向をみると、開発・製品販売は証券業向け案件が落ち込みましたが、保険業向け案件が増加し、37,591百万円（前年同期比0.8%増）と前年同期比横ばいの水準を確保しました。運用サービスは、金融サービス業向け共同利用型サービスが好調であったこと、流通業向けアウトソーシングサービスが堅調であったことから、37,208百万円（同6.4%増）となりました。商品販売は、機器導入をとまなうシステム開発案件が減少し、3,019百万円（同36.5%減）となりました。

コスト面では、システム運用業務の効率化により外部委託費が減少したほか、研究開発費やシステム監査費用などの販売費及び一般管理費が減少しました。

この結果、売上高（外部売上高）は77,819百万円（同1.0%増）、営業利益は12,773百万円（同19.2%増）となりました。

平成21年3月期第1四半期および平成21年3月期第2四半期にかかる連結経営成績に関する定性的情報については、平成21年3月期第1四半期決算短信（平成20年7月25日公表）および平成21年3月期第2四半期決算短信（平成20年10月24日公表）をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

<財政状態の分析>

当第3四半期末（平成20年12月31日）は、流動資産149,403百万円（前年度末比21.7%減）、固定資産196,479百万円（同14.5%増）、流動負債62,812百万円（同16.0%減）、固定負債79,155百万円（同1.4%減）、純資産203,914百万円（同1.7%減）となり、総資産は345,882百万円（同4.6%減）となりました。

主な増減内容は、以下のとおりです。

未収収益が増加しましたが、売掛金が減少したため、売上債権は減少しました。法人税や賞与の支払いにともない未払法人税等と賞与引当金が減少しました。そのほか、仕入債務や前年度の設備投資にかかる未払金が減少しました。

資金運用債券投資の一部について中期の運用を開始したことにより、有価証券は減少し投資有価証券が増加しました。保有株式の時価下落によりその他有価証券評価差額金が減少し、円高の進行により為替換算調整勘定が減少しました。

当第1四半期に、資本効率の向上、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の一環として自己株式を取得しました。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは10,100百万円（前年同期は△11,600百万円）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益13,133百万円（前年同期比3.9%増）、減価償却費5,555百万円（同29.7%増）、売上債権・仕入債務の増減額3,261百万円（前年同期は△14,032百万円）および法人税等の支払額△11,029百万円（前年同期比0.8%減）によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは6,465百万円（同41.3%増）の支出となりました。これは、主にデータセンターの機械装置をはじめとした有形固定資産の取得および共同利用型システムの開発にかかる無形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払いにより5,143百万円（同13.6%増）の支出となりました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、58,843百万円（同34.1%減）となりました。

第3四半期 要約連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年度	当年度	前年 同期比
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,600	10,100	—
うち、税金等調整前四半期純利益	12,637	13,133	3.9
減価償却費	4,283	5,555	29.7
売上債権・仕入債務の増減額	△14,032	3,261	—
法人税等の支払額	△11,122	△11,029	△0.8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,576	△6,465	41.3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,527	△5,143	13.6
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△400	946.2
現金及び現金同等物の増減額	△20,742	△1,909	△90.8
現金及び現金同等物の期首残高	110,062	60,753	△44.8
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,319	58,843	△34.1

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界的な金融危機の深刻化や世界景気の一層の下振れが懸念されるなか、景気は急速に悪化しており、証券業をはじめとした金融サービス業を中心に情報システム投資意欲が後退しています。

このような環境のもと、当社グループは保険業やその他産業向け案件への人的リソースシフトにより売上高の増加に努めてきましたが、証券業を中心に需要の落ち込みは想定以上に大きく、前回予想の売上高を達成することは困難な状況となり、前回予想から100億円の減少を見込みます。一方、営業利益は、運用サービスにおけるシステム運用業務の効率化やその他経費の削減といったコスト構造改革を推し進め、前回予想の達成に努めます。

平成21年3月期 通期業績予想

(単位：百万円、%)

	平成21年3月期		前回予想差		平成20年 3月期 (実績)	前年度比	
	(前回予想)	(今回予想)	増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	350,000	340,000	△10,000	△2.9	342,289	△2,289	△0.7
コンサルティングサービス	35,000	33,000	△2,000	△5.7	30,333	2,666	8.8
ITソリューションサービス	315,000	307,000	△8,000	△2.5	311,955	△4,955	△1.6
営業利益	48,000	48,000	—	—	52,664	△4,664	△8.9
経常利益	50,000	50,000	—	—	55,517	△5,517	△9.9
当期純利益	28,500	28,500	—	—	28,157	342	1.2
1株当たり年間配当金	52.00円	52.00円	—	—	50.00円	2.00円	4.0
第2四半期末(実績)	26.00円	26.00円	—	—	24.00円	2.00円	8.3
期末	26.00円	26.00円	—	—	26.00円	—	—

(ご参考)

(単位：百万円、%)

	平成21年3月期		前回予想差		平成20年 3月期 (実績)	前年度比	
	(前回予想)	(今回予想)	増減額	増減率		増減額	増減率
設備投資	33,500	32,000	△1,500	△4.5	36,438	△4,438	△12.2
減価償却費	22,000	22,000	—	—	16,517	5,482	33.2
研究開発費	5,200	4,500	△700	△13.5	4,915	△415	△8.5

通期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しています。したがって、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。また、1株当たり配当金(期末)は、現時点での事業環境および業績予想を前提としています。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更をともなう特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しています。

- (3) 四半期連結財務諸表作成にかかる会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」にしたがい四半期連結財務諸表を作成しています。

②重要な資産の評価基準および評価方法の変更

たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、個別法による原価法によっていましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたこととともない、個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しています。これによる当第3四半期連結累計期間への影響は軽微です。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しています。これによる当第3四半期連結累計期間への影響はありません。

④リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））および「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度にかかる四半期連結財務諸表から適用することができることになったこととともない、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引にかかる会計処理によっています。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引にかかるリース資産の減価償却の方法については、定率法を採用しています。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益が144百万円、経常利益が134百万円増加し、税金等調整前四半期純利益が217百万円減少しています。

なお、セグメント情報に与える影響は、14ページ「5. 四半期連結財務諸表（セグメント情報）」に記載しています。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,741	17,709
売掛金	33,847	61,164
開発等未収収益	39,716	18,258
有価証券	48,659	84,987
商品	943	125
仕掛品	432	34
前払費用	2,444	1,429
繰延税金資産	6,859	6,837
その他	835	445
貸倒引当金	△78	△82
流動資産合計	149,403	190,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,003	56,527
減価償却累計額	△28,921	△26,599
建物及び構築物(純額)	29,081	29,928
機械及び装置	27,635	24,390
減価償却累計額	△18,683	△16,162
機械及び装置(純額)	8,952	8,228
工具、器具及び備品	24,584	24,119
減価償却累計額	△16,426	△15,315
工具、器具及び備品(純額)	8,158	8,803
土地	11,292	11,292
リース資産	1,674	—
減価償却累計額	△1,491	—
リース資産(純額)	183	—
有形固定資産合計	57,667	58,253
無形固定資産		
ソフトウェア	25,889	23,098
ソフトウェア仮勘定	12,120	6,545
その他	568	613
無形固定資産合計	38,578	30,257
投資その他の資産		
投資有価証券	62,390	46,682
関係会社株式	1,997	2,025
長期貸付金	7,454	7,372
従業員に対する長期貸付金	190	217
リース投資資産	883	—
差入保証金	10,816	11,113
繰延税金資産	14,118	13,115
その他	※ 2,496	※ 2,499
貸倒引当金	△115	△0
投資その他の資産合計	100,233	83,026
固定資産合計	196,479	171,537
資産合計	345,882	362,447

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,809	33,430
リース債務	752	—
未払金	3,186	6,891
未払費用	5,624	5,057
未払法人税等	5,981	12,526
未払消費税等	1,930	795
前受金	5,059	3,525
賞与引当金	6,066	11,570
その他	2,401	980
流動負債合計	62,812	74,779
固定負債		
新株予約権付社債	49,997	49,997
リース債務	532	—
長期未払金	2,945	4,512
繰延税金負債	4	4
退職給付引当金	25,676	25,790
固定負債合計	79,155	80,305
負債合計	141,968	155,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,600	18,600
資本剰余金	14,965	14,884
利益剰余金	237,199	225,780
自己株式	△72,771	△61,161
株主資本合計	197,994	198,103
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,011	9,649
為替換算調整勘定	△2,864	△997
評価・換算差額等合計	5,146	8,652
新株予約権	773	608
純資産合計	203,914	207,363
負債純資産合計	345,882	362,447

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	251,208
売上原価	175,894
売上総利益	75,314
販売費及び一般管理費	※ 37,991
営業利益	37,322
営業外収益	
受取利息	796
受取配当金	1,029
投資事業組合運用益	15
持分法による投資利益	166
その他	39
営業外収益合計	2,048
営業外費用	
支払利息	10
投資事業組合運用損	81
その他	126
営業外費用合計	218
経常利益	39,152
特別損失	
投資有価証券評価損	395
関係会社株式評価損	642
リース会計基準の適用に伴う影響額	351
特別損失合計	1,390
税金等調整前四半期純利益	37,761
法人税、住民税及び事業税	16,109
法人税等合計	16,109
四半期純利益	21,651

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
売上高	85,923
売上原価	59,592
売上総利益	26,331
販売費及び一般管理費	※ 12,727
営業利益	13,603
営業外収益	
受取利息	252
受取配当金	166
投資事業組合運用益	10
持分法による投資利益	102
その他	7
営業外収益合計	539
営業外費用	
支払利息	3
投資事業組合運用損	24
その他	36
営業外費用合計	63
経常利益	14,079
特別損失	
投資有価証券評価損	303
関係会社株式評価損	642
特別損失合計	945
税金等調整前四半期純利益	13,133
法人税、住民税及び事業税	5,713
法人税等合計	5,713
四半期純利益	7,419

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	37,761
減価償却費	15,082
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	111
受取利息及び受取配当金	△1,826
支払利息	10
投資事業組合運用損益 (△は益)	65
持分法による投資損益 (△は益)	△166
リース会計基準の適用に伴う影響額	351
投資有価証券評価損益 (△は益)	395
関係会社株式評価損	642
売上債権の増減額 (△は増加)	7,308
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,216
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,173
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,504
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△114
差入保証金の増減額 (△は増加)	291
その他	616
小計	51,769
利息及び配当金の受取額	1,730
利息の支払額	△10
法人税等の支払額	△22,128
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△3,890
定期預金の払戻による収入	4,094
有価証券の取得による支出	△7,972
有価証券の売却及び償還による収入	28,000
有形固定資産の取得による支出	△11,144
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△15,050
無形固定資産の売却による収入	0
投資有価証券の取得による支出	△18,956
投資有価証券の売却及び償還による収入	148
関係会社株式の取得による支出	△614
従業員に対する長期貸付けによる支出	△12
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,361

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△310
自己株式の処分による収入	73
自己株式の取得による支出	△11,870
配当金の支払額	△10,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	△352
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,681
現金及び現金同等物の期首残高	75,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 58,843

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」にしたがい四半期連結財務諸表を作成しています。

注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
※ 投資その他の資産のその他 ゴルフ会員権の預託保証金に対する貸倒引当金相当額65百万円を相殺のうえ表示しています。	※ 投資その他の資産のその他 ゴルフ会員権の預託保証金に対する貸倒引当金相当額65百万円を相殺のうえ表示しています。

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
※ 販売費及び一般管理費の主要な費目および金額	
貸倒引当金繰入額	111百万円
役員報酬	941百万円
給与手当	13,030百万円
賞与引当金繰入額	1,926百万円
退職給付費用	1,275百万円
福利厚生費	2,366百万円
教育研修費	1,050百万円
不動産賃借料	3,299百万円
事務委託費	6,076百万円
旅費交通費	1,113百万円
器具備品費	827百万円
減価償却費	708百万円

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
※ 販売費及び一般管理費の主要な費目および金額	
貸倒引当金繰入額	8百万円
広告宣伝費	348百万円
役員報酬	333百万円
給与手当	6,635百万円
賞与引当金繰入額	△1,590百万円
退職給付費用	397百万円
福利厚生費	854百万円
教育研修費	320百万円
不動産賃借料	1,103百万円
事務委託費	1,937百万円
旅費交通費	385百万円
器具備品費	227百万円
減価償却費	261百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
※	現金及び現金同等物の当第3四半期連結累計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係(平成20年12月31日現在)
	現金及び預金勘定 15,741百万円
	有価証券勘定 48,659百万円
	預入期間が3ヶ月を超える 定期預金 Δ 5,558百万円
	現金及び現金同等物 <u>58,843百万円</u>

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)および当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

1. 発行済株式の種類および総数

普通株式 225,000千株

2. 自己株式の種類および株式数

普通株式 30,480千株

3. 新株予約権の四半期連結会計期間末残高

ストック・オプションとしての新株予約権 親会社 773百万円

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年5月13日 取締役会	普通株式	5,175百万円	26円	平成20年3月31日	平成20年6月2日	利益剰余金
平成20年10月24日 取締役会	普通株式	5,057百万円	26円	平成20年9月30日	平成20年11月28日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

5. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成20年5月13日の取締役会決議に基づき、平成20年5月14日から平成20年6月13日までの間に自己株式を4,645,700株(発行済株式総数に占める割合2.1%)、11,869百万円取得しました。当第3四半期連結会計期間末の自己株式の残高は72,771百万円となっています。

剰余金の配当については、上記「4. 配当に関する事項」に記載しています。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)				
	コンサルティングサービス (百万円)	I Tソリューションサービス (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	8,104	77,819	85,923	—	85,923
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	104	204	309	(309)	—
計	8,208	78,023	86,232	(309)	85,923
営業費用	7,378	65,250	72,628	(309)	72,319
営業利益	829	12,773	13,603	(0)	13,603

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)				
	コンサルティングサービス (百万円)	I Tソリューションサービス (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	24,810	226,397	251,208	—	251,208
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	340	662	1,002	(1,002)	—
計	25,150	227,060	252,211	(1,002)	251,208
営業費用	21,823	193,065	214,888	(1,002)	213,886
営業利益	3,327	33,994	37,322	(0)	37,322

(注) 1. 事業区分の方法および各区分に属する主要なサービスの名称

サービスの種類、性質、業務形態の類似性により下記のサービスに区分しています。

コンサルティングサービス……………リサーチ、経営コンサルティング、システムコンサルティング 等

I Tソリューションサービス……………システム開発・パッケージソフトの製品販売、

アウトソーシング・ビューロー・情報提供サービス、

システム機器等の商品販売 等

2. 会計処理の方法の変更

リース取引に関する会計基準

5ページ「4. その他(3) 四半期連結財務諸表作成にかかる会計処理の原則・手続・表示方法等の変更」に記載のとおり、当社および連結子会社において、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を、第1四半期連結会計期間より適用しています。

これにより、当第3四半期連結累計期間のI Tソリューションサービスの営業利益が144百万円増加しています。コンサルティングサービスへの影響は軽微です。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

国内セグメントの売上が全セグメントの売上高の合計額の90%超であるため、記載を省略しています。

【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しています。

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末（平成20年12月31日）

その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借対照 表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 株式	14,067	27,933	13,866
(2) 債券	21,021	20,839	△182
①国債・地方債等	2,000	2,001	1
②社債	19,021	18,837	△183
(3) その他	816	708	△108
計	35,905	49,480	13,574

(注) 1. その他有価証券で時価のあるもののうち、減損処理をおこなった金額は1,025百万円であり、取得原価には減損処理後の金額を記載しています。なお、時価のある株式については、原則として第3四半期連結決算日の時価が取得価額に比べて50%以上下落した銘柄についてはすべて、30%以上50%未満下落した銘柄については回復可能性があるものと認められるものを除き、減損処理をおこなうこととしています。

2. 投資事業有限責任組合等に対する出資持分については、構成資産を時価評価したうえで、(3) その他に含めて表示しています。

前連結会計年度末（平成20年3月31日）

その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (百万円)	連結貸借対照表計上 額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 株式	13,294	29,638	16,343
(2) 債券	12,991	12,938	△53
①国債・地方債等	7,991	7,992	0
②社債	5,000	4,946	△53
(3) その他	1,047	1,038	△8
計	27,333	43,615	16,281

(注) 1. その他有価証券で時価のあるもののうち、減損処理をおこなった金額は589百万円であり、取得原価には減損処理後の金額を記載しています。なお、時価のある株式については、原則として連結決算日の時価が取得価額に比べて50%以上下落した銘柄についてはすべて、30%以上50%未満下落した銘柄については回復可能性があるものと認められるものを除き、減損処理をおこなうこととしています。

2. 投資事業有限責任組合等に対する出資持分については、構成資産を時価評価したうえで、(3) その他に含めて表示しています。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

1. スtock・オプションにかかる当第3四半期連結会計期間における費用計上額および科目名

売上原価	70百万円
販売費及び一般管理費	75百万円

2. 当第3四半期連結会計期間に付与したストック・オプションの内容

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,044.32円	1株当たり純資産額	1,038.68円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額	203,914百万円	207,363百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	773百万円	608百万円
(うち新株予約権)	(773百万円)	(608百万円)
普通株式にかかる四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の純資産額	203,140百万円	206,755百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の普通株式の数	194,519千株	199,055千株

2. 1株当たり四半期純利益金額等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	110.75円	1株当たり四半期純利益金額	38.14円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	104.36円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	35.93円

(注) 1株当たり四半期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益	21,651百万円	7,419百万円
普通株主に帰属しない金額	－百万円	－百万円
普通株式にかかる四半期純利益	21,651百万円	7,419百万円
普通株式の期中平均株式数	195,509千株	194,513千株
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額	－百万円	－百万円
普通株式増加数	11,967千株	11,968千株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	(1) 平成16年6月24日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 39,000株 ②新株予約権の行使時の払込金額 1株当たり2,284円 ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 2,208.00円 (2) 平成17年7月1日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 224,500株 ②新株予約権の行使時の払込金額 1株当たり2,319円 ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 2,208.00円	(1) 平成16年6月24日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 39,000株 ②新株予約権の行使時の払込金額 1株当たり2,284円 ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 1,715.20円 (2) 平成17年7月1日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 224,500株 ②新株予約権の行使時の払込金額 1株当たり2,319円 ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 1,715.20円

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
	(3) 平成18年9月11日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">392,500株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり3,282円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">2,208.00円</p>	(3) 平成18年9月11日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">392,500株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり3,282円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">1,715.20円</p>
	(4) 平成19年7月10日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">415,000株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり3,680円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">2,208.00円</p>	(4) 平成19年7月10日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">415,000株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり3,680円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">1,715.20円</p>
	(5) 平成20年7月8日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">417,500株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり2,650円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">2,021.71円</p>	(5) 平成20年7月8日発行の新株予約権 ①新株予約権の目的となる株式の数 <p style="text-align: right;">417,500株</p> ②新株予約権の行使時の払込金額 <p style="text-align: right;">1株当たり2,650円</p> ③新株予約権が存在する期間の期中平均株価 <p style="text-align: right;">1,715.20円</p>

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

【参考】

前第3四半期にかかる財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	249,824	100.0
II 売上原価	173,441	69.4
売上総利益	76,383	30.6
III 販売費及び一般管理費	37,215	14.9
営業利益	39,167	15.7
IV 営業外収益		
1. 受取利息	947	
2. 受取配当金	1,238	
3. 投資事業組合運用益	107	
4. 持分法による投資利益	105	
5. その他	104	
営業外収益合計	2,503	1.0
V 営業外費用		
1. 投資事業組合運用損	4	
2. その他	79	
営業外費用合計	83	0.0
経常利益	41,586	16.6
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	1,771	
2. 貸倒引当金戻入額	7	
特別利益合計	1,778	0.7
VII 特別損失		
ゴルフ会員権評価損	2	
特別損失合計	2	0.0
税金等調整前四半期純利益	43,363	17.4
法人税、住民税及び事業税	17,897	7.2
四半期純利益	25,466	10.2

(第3四半期連結会計期間)

区分	前第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	84,679	100.0
II 売上原価	59,875	70.7
売上総利益	24,803	29.3
III 販売費及び一般管理費	13,050	15.4
営業利益	11,752	13.9
IV 営業外収益		
1. 受取利息	330	
2. 受取配当金	150	
3. 投資事業組合運用益	△15	
4. 持分法による投資利益	32	
5. その他	35	
営業外収益合計	533	0.6
V 営業外費用		
1. 投資事業組合運用損	△10	
2. その他	52	
営業外費用合計	41	0.0
経常利益	12,243	14.5
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	399	
2. 貸倒引当金戻入額	△4	
特別利益合計	395	0.5
VII 特別損失		
ゴルフ会員権評価損	2	
特別損失合計	2	0.0
税金等調整前四半期純利益	12,637	14.9
法人税、住民税及び事業税	5,508	6.5
四半期純利益	7,129	8.4

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	43,363
減価償却費	11,352
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7
受取利息及び受取配当金	△2,185
投資事業組合運用損益(△は益)	△102
持分法による投資損益(△は益)	△105
ゴルフ会員権評価損	2
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,771
売上債権の増減額(△は増加)	5,533
たな卸資産の増減額(△は増加)	△692
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,033
未払消費税等の増減額(△は減少)	△460
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,804
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△42
差入保証金の増減額(△は増加)	740
その他	△461
小計	41,323
利息及び配当金の受取額	2,175
法人税等の支払額	△23,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,574
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△8,079
定期預金の払戻による収入	7,471
有価証券の取得による支出	△30,904
有価証券の売却及び償還による収入	22,000
有形固定資産の取得による支出	△18,053
有形固定資産の売却による収入	6
無形固定資産の取得による支出	△12,938
無形固定資産の売却による収入	0
投資有価証券の取得による支出	△8
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,121
従業員に対する長期貸付けによる支出	△3
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,289
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の処分による収入	560
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△9,202
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,642
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△176
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26,534
VI 現金及び現金同等物の期首残高	115,854
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	89,319

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)				
	コンサルティングサービス (百万円)	ITソリューションサービス (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	7,662	77,016	84,679	—	84,679
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	114	215	329	(329)	—
計	7,776	77,231	85,008	(329)	84,679
営業費用	6,738	66,517	73,255	(329)	72,926
営業利益	1,038	10,714	11,752	(0)	11,752

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)				
	コンサルティングサービス (百万円)	ITソリューションサービス (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	21,441	228,382	249,824	—	249,824
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	281	695	977	(977)	—
計	21,723	229,078	250,801	(977)	249,824
営業費用	19,258	192,375	211,634	(977)	210,657
営業利益	2,464	36,703	39,167	0	39,167

(注) 1. 事業区分の方法および各区分に属する主要なサービスの名称

サービスの種類、性質、業務形態の類似性により下記のサービスに区分しています。

コンサルティングサービス……………リサーチ、経営コンサルティング、システムコンサルティング 等

ITソリューションサービス……………システム開発・パッケージソフトの製品販売、

アウトソーシング・ビューロー・情報提供サービス、

システム機器等の商品販売 等

2. 法人税法の改正にともない、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。この結果、従来の方法と比較して、「コンサルティングサービス」について営業費用は9百万円多く、営業利益は9百万円少なく計上され、「ITソリューションサービス」について営業費用は257百万円多く、営業利益は257百万円少なく計上されています。

また、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しています。この結果、従来の方法と比較して、「コンサルティングサービス」について営業費用は3百万円多く、営業利益は3百万円少なく計上され、「ITソリューションサービス」について営業費用は107百万円多く、営業利益は107百万円少なく計上されています。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自平成19年10月1日 至 平成19年12月31日）および前第3四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

国内セグメントの売上高が全セグメントの売上高の合計額の90%超であるため、記載を省略しています。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間（自平成19年10月1日 至 平成19年12月31日）および前第3四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しています。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

①生産実績

事業の種類別セグメントごとの生産実績は次のとおりです。

【第3四半期累計】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
コンサルティングサービス	11,533	13,495	17.0	16,201
ITソリューションサービス	159,060	163,129	2.6	213,859
開発・製品販売	87,526	85,746	△2.0	115,802
運用サービス	71,533	77,382	8.2	98,057
合計	170,594	176,624	3.5	230,061

【第3四半期】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
コンサルティングサービス	4,043	4,538	12.3
ITソリューションサービス	53,754	55,527	3.3
開発・製品販売	28,846	30,445	5.5
運用サービス	24,907	25,081	0.7
合計	57,797	60,066	3.9

- (注) 1. 金額は製造原価によっています。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

②外注実績

事業の種類別セグメントごとの外注実績および生産実績に占める割合は次のとおりです。

【第3四半期累計】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)		金額 (百万円)	割合 (%)
コンサルティングサービス	3,164	27.4	3,946	29.2	24.7	4,676	28.9
ITソリューションサービス	84,188	52.9	86,320	52.9	2.5	113,920	53.3
	開発・製品販売	60,436	69.0	59,555	69.5	△1.5	80,296
運用サービス	23,751	33.2	26,765	34.6	12.7	33,624	34.3
合計	87,352	51.2	90,266	51.1	3.3	118,596	51.6

(注) 1. 上記の金額のうち、中国企業への外注実績および外注実績合計に対する割合は次のとおりです。

	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)		金額 (百万円)	割合 (%)
中国企業への外注実績	12,221	14.0	12,072	13.4	△1.2	16,755	14.1

2. 金額は製造原価によっています。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

【第3四半期】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	
コンサルティングサービス	1,100	27.2	1,429	31.5	30.0
ITソリューションサービス	28,634	53.3	29,645	53.4	3.5
	開発・製品販売	20,065	69.6	21,320	70.0
運用サービス	8,568	34.4	8,325	33.2	△2.8
合計	29,734	51.4	31,075	51.7	4.5

(注) 1. 上記の金額のうち、中国企業への外注実績および外注実績合計に対する割合は次のとおりです。

	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	
中国企業への外注実績	4,334	14.6	3,729	12.0	△14.0

2. 金額は製造原価によっています。
3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

(2) 受注状況

事業の種類別セグメントごとの受注状況は次のとおりです。

【第3四半期累計】

事業の種類別セグメントの名称	受 注 高			
	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
コンサルティングサービス	24,652	26,279	6.6	31,106
ITソリューションサービス	158,400	150,108	△5.2	319,608
開発・製品販売	118,720	114,584	△3.5	147,005
運用サービス	26,677	26,826	0.6	151,723
商品販売	13,001	8,697	△33.1	20,879
合 計	183,052	176,387	△3.6	350,714

【第3四半期】

事業の種類別セグメントの名称	受 注 高		
	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
コンサルティングサービス	7,832	6,785	△13.4
ITソリューションサービス	50,838	40,082	△21.2
開発・製品販売	42,462	32,292	△24.0
運用サービス	3,632	4,762	31.1
商品販売	4,743	3,026	△36.2
合 計	58,671	46,867	△20.1

事業の種類別セグメントの名称	受 注 残 高			
	前第3四半期末 (平成19年12月31日)	当第3四半期末 (平成20年12月31日)	前年同期末比	前年度末 (平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
コンサルティングサービス	6,263	5,290	△15.5	3,826
ITソリューションサービス	62,049	62,984	1.5	139,372
開発・製品販売	29,788	27,324	△8.3	19,149
運用サービス	32,260	35,659	10.5	120,223
合 計	68,313	68,274	△0.1	143,199

(注) 1. 金額は販売価格によっています。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

3. 継続的な役務提供をおこない利用度数等に応じて料金をいただくサービスについては、各年度末時点で翌年度の売上見込額を受注額に計上しています。

(3) 販売実績

事業の種類別セグメントごとの販売実績は次のとおりです。

【第3四半期累計】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
コンサルティングサービス	21,441	24,810	15.7	30,333
ITソリューションサービス	228,382	226,397	△0.9	311,955
開発・製品販売	111,338	106,401	△4.4	150,177
運用サービス	104,022	111,298	7.0	140,865
商品販売	13,021	8,697	△33.2	20,913
合 計	249,824	251,208	0.6	342,289

(注) 1. 主な相手先別の販売実績および販売実績合計に対する割合は次のとおりです。

相手先	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
野村ホールディングス㈱	73,198	29.3	72,271	28.8	104,808	30.6
㈱セブン&アイ・ホールディングス	27,845	11.1	28,625	11.4	37,611	11.0

原則として、相手先の子会社向けの販売実績を含めています。

2. リース会社等を経由した販売については、最終的にサービス等の提供を受けた顧客向けの販売実績を含めています。
3. 金額はセグメント間の内部売上高又は振替高を除いた外部顧客に対する売上高によっています。
4. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

【第3四半期】

事業の種類別セグメントの名称	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
コンサルティングサービス	7,662	8,104	5.8
ITソリューションサービス	77,016	77,819	1.0
開発・製品販売	37,300	37,591	0.8
運用サービス	34,962	37,208	6.4
商品販売	4,753	3,019	△36.5
合 計	84,679	85,923	1.5

(注) 1. 主な相手先別の販売実績および販売実績合計に対する割合は次のとおりです。

相手先	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
野村ホールディングス㈱	24,106	28.5	23,237	27.0
㈱セブン&アイ・ホールディングス	9,622	11.4	9,711	11.3

原則として、相手先の子会社向けの販売実績を含めています。

2. リース会社等を経由した販売については、最終的にサービス等の提供を受けた顧客向けの販売実績に含めています。
3. 金額はセグメント間の内部売上高又は振替高を除いた外部顧客に対する売上高によっています。
4. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

業種別売上高と売上高構成比率は次のとおりです。

【第3四半期累計】

		前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
	証券業	109,959	44.0	98,542	39.2	152,152	44.5
	保険業	21,798	8.7	34,920	13.9	30,851	9.0
	銀行業	18,911	7.6	18,968	7.6	25,471	7.4
	その他金融業	19,930	8.0	21,859	8.7	27,496	8.0
	金融サービス業	170,599	68.3	174,291	69.4	235,972	68.9
	流通業	33,924	13.6	32,518	12.9	44,569	13.0
	その他産業等	45,299	18.1	44,399	17.7	61,746	18.0
	合計	249,824	100.0	251,208	100.0	342,289	100.0

【第3四半期】

		前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)		当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
	証券業	35,951	42.5	31,644	36.8
	保険業	9,453	11.2	13,708	16.0
	銀行業	7,181	8.5	6,842	8.0
	その他金融業	7,071	8.4	7,242	8.4
	金融サービス業	59,658	70.5	59,437	69.2
	流通業	11,275	13.3	10,887	12.7
	その他産業等	13,744	16.2	15,598	18.2
	合計	84,679	100.0	85,923	100.0

- (注) 1. リース会社等を経由した販売については、最終的にサービス等の提供を受けた顧客向けの販売実績に含めています。
2. 日本郵政公社については、平成19年10月の民営・分社化以降、各社の属する業種にもとづき集計しています。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

(1) 設備投資実績

固定資産の種類ごとの設備投資実績は次のとおりです。

【第3四半期累計】

	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
有形固定資産	12,043	8,211	△31.8	18,872
無形固定資産	12,919	14,886	15.2	17,566
合計	24,962	23,097	△7.5	36,438

【第3四半期】

	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
有形固定資産	2,142	2,875	34.2
無形固定資産	4,129	4,870	18.0
合計	6,271	7,745	23.5

(2) 減価償却費実績

固定資産の種類ごとの減価償却費実績は次のとおりです。

【第3四半期累計】

	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
有形固定資産	6,560	8,765	33.6	9,449
無形固定資産	4,792	6,316	31.8	7,067
合計	11,352	15,082	32.9	16,517

【第3四半期】

	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
有形固定資産	2,590	3,166	22.2
無形固定資産	1,692	2,389	41.2
合計	4,283	5,555	29.7

(3) 研究開発費実績

事業の種類別セグメントごとの研究開発費実績は次のとおりです。

【第3四半期累計】

	前第3四半期累計 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期累計 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比	前年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
コンサルティングサービス	447	446	△0.1	557
ITソリューションサービス	3,005	2,514	△16.3	4,358
合計	3,452	2,961	△14.2	4,915

【第3四半期】

	前第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	当第3四半期 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	前年同期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)
コンサルティングサービス	169	198	17.3
ITソリューションサービス	1,221	913	△25.2
合計	1,391	1,112	△20.0

従業員の状況

(1) 連結会社の状況

	当第3四半期末 (平成20年12月31日)	前年度末 (平成20年3月31日)
従業員数(人)	6,114 [1,898]	5,711 [1,850]

(注) 1. 従業員数は就業人員であり、当社グループ(当社および連結子会社)からグループ外への出向者(当第3四半期末102人、前年度末97人)は含まれていません。

2. []内に派遣社員の期中平均人員数(当第3四半期末については、平成20年10月～12月までの期中平均)を外書きで記載しています。

(2) 提出会社の状況

	当第3四半期末 (平成20年12月31日)	前年度末 (平成20年3月31日)
従業員数(人)	5,033 [1,554]	4,714 [1,517]

(注) 1. 従業員数は就業人員であり、当社から社外への出向者(当第3四半期末535人、前年度末489人)は含まれていません。

2. []内に派遣社員の期中平均人員数(当第3四半期末については、平成20年10月～12月までの期中平均)を外書きで記載しています。

(参考) 最近における四半期ごとの業績の推移

平成21年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成20年4月～20年6月	平成20年7月～20年9月	平成20年10月～20年12月	平成21年1月～21年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	79,495	85,789	85,923	—
売上総利益	22,977	26,005	26,331	—
営業利益	9,859	13,858	13,603	—
経常利益	10,915	14,157	14,079	—
税金等調整前四半期純利益	10,566	14,061	13,133	—
四半期純利益	6,051	8,181	7,419	—
1株当たり四半期純利益	30.63 円	42.07 円	38.14 円	— 円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	28.88	39.62	35.93	—

平成20年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	平成19年4月～19年6月	平成19年7月～19年9月	平成19年10月～19年12月	平成20年1月～20年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	77,486	87,659	84,679	92,464
売上総利益	22,649	28,930	24,803	27,368
営業利益	10,742	16,671	11,752	13,497
経常利益	12,307	17,035	12,243	13,930
税金等調整前四半期純利益	13,692	17,033	12,637	4,624
四半期純利益	8,061	10,276	7,129	2,691
1株当たり四半期純利益	39.60 円	50.45 円	34.98 円	13.32 円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	37.37	47.59	33.00	12.58